

与えなければならない。

- (１) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (２) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

第 1 9 条 役員は、その総数の 3 分の 1 以下の範囲内で報酬を受けることができる。

- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前 2 項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(顧問)

第 2 0 条 この法人に、法上の役員以外に、理事長が必要と認めた時顧問を置くことが出来る。

- 2 顧問は、理事会の推薦により、理事長が委託する。
- 3 顧問は、理事長の諮問に応じて助言をする。
- 4 顧問には、第 1 6 条の規定を準用する。
- 5 定数は特に定めない。

(職員)

第 2 1 条 この法人に、事務局長その他の職員を置く。

- 2 職員は、理事長が任免する。

第 5 章 総 会

(種別)

第 2 2 条 この法人の総会は、通常総会及び臨時総会の 2 種とする。

(構成)

第 2 3 条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

第 2 4 条 総会は、以下の事項について議決する。

- (１) 定款の変更
- (２) 解散
- (３) 合併
- (４) 事業報告及び収支決算
- (５) 監事の選任又は役員の解任、職務及び報酬
- (６) 入会金及び会費の額
- (７) 借入金（その事業年度内の収支をもって償還する短期借入金を除く。

第 4 9 条において同じ。）その他新たな義務の負担及び権利の放棄

- (８) その他運営に関する重要事項

(開催)

第 2 5 条 通常総会は、毎事業年度 1 回開催する。

- 2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 - (１) 理事会が必要と認め招集の請求をしたとき。
 - (２) 正会員総数の 5 分の 1 以上から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
 - (３) 第 1 5 用第 4 項第 4 号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

第 2 6 条 総会は、第 2 5 条第 2 項第 3 号の場合を除き、理事長が招集する。

- 2 理事長は、第 2 5 条第 2 項第 1 号及び第 2 号の規定による請求があったときは、その日から 3 0 日以内に臨時総会を招集しなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも 5 日前までに通知しなければならない。

(議長)

第 2 7 条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第 2 8 条 総会は、正会員数の 3 分の 1 以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第 2 9 条 総会においける議決事項は、第 2 6 条第 3 項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

- 2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。